

新着 DVD・
図書の紹介

新着情報



(D-3-4-27)

DVD 「テレビ回想法 新・懐かしい話 柴又散歩② 『寅さん・人情の思い出の巻』」

シルバーチャンネル / 74 分 / 2025年

テレビ回想法は、テレビ映像を用いて気軽に「回想法」を行っていただくための DVD です。「回想法支援ツール」としてご活用ください。今回のテーマは「寅さん・人情の思い出」。それぞれの心に残る、“人情”の思い出とは——。映像を参考に懐かしい話に花を咲かせましょう！

DVD 「恋するピアニスト フジコ・ヘミング」

TOEI COMPANY,LTD / 119 分 / 2025年



(D-13-3-41)

90 歳を超えてもなお、世界中で精力的に演奏を続け、公演はどこもソールドアウト。2024 年もたくさんの公演を控えていた中、フジコは 4 月に 92 歳で世を去った。2018 年に異例のロングランヒットを記録した映画『フジコ・ヘミングの時間』から 6 年。本作は 2020 年からの 4 年間の旅路を演奏と共に描くドキュメンタリー作品。4K カメラで捉えられたダイナミックな演奏シーンをふんだんに盛り込み、多くの観客の心を潤すフジコの音色の魅力に迫る。





(A30-95)

「災害対応ガバナンスー被災者支援の混乱を止める」

菅野 拓 著 / ナカニシヤ出版

災害対応はなぜ混乱するのか、「餅は餅屋の災害対応」を実現するために。日本の災害対応が混乱する原因を構造的に明らかにし、より良い災害対応ガバナンス構築のために災害救助法の改正を提言する。



(A2841-276)

「発達障害の私だからこそ、成功できた」

似鳥 昭雄 著 / 祥伝社

74歳で「発達障害」の診断を受けたニトリHD会長。「できないことの多い自分でよかった」そう語れるまでの試行錯誤が1冊に。発達障害の特性によるマイナス面ばかりが強調されて、社会や組織の中で生きづらさを感じやすい当事者にとって、似鳥氏の大きな成功とあっけらかんと朗らかな姿は、大きな希望であり、自信につながるもの。



(A08-966)

「介護職員初任者研修テキスト〈1〉介護のしごとの基礎（第5版）」

●太田 貞司 ほか/編集
●中央法規出版

新人職員に求められる基礎的な知識と技術について図表やイラストを用いて解説。全文ふりがな付き。



(A26-691)

「図解でわかる高齢者と終活」

●的場 隆之/著
●中央法規出版

高齢者の人生の最終段階における医療、看護、ケアサービス、法的制度、終末期に関する用語をわかりやすくまとめた「終活入門書」。



(A90-86)

「医療ソーシャルワーカーのスーパービジョン: その新しいプロセスを求めて」

●竹本 与志人/著
●大学教育出版

患者支援を行っている医療ソーシャルワーカーのスーパービジョンに着目し実証的に検討を行った他に類のない一冊。



(A2661-651)

「介護、認知症ケア、私の作法～施設で働いた立場から～」

●黒梅明 /著
●新日本出版社

戦後日本を支え生きてきたお年寄りの言葉を糸口に、その深い思いに寄り添って支える介護。介護施設での勤務経験をもとに介護の心構えとお年寄りとのやりとりを綴る。

「はじめて学ぶ子ども家庭福祉～子どもと家族に寄り添うソーシャルワーク～」

遠藤 和佳子 著 / ミネルヴァ書房



わが国の子ども家庭福祉の制度・施策を整理し、子どもが抱える生活困難を総合的に捉える視点の重要性、「子どもの最善の利益」のための適切な支援方法などをわかりやすく解説する。

(A40-333)



(A262-164)

「介護マナーのプロが解決! 親の高齢者住まいにかかるお金のギモン～暮らし・資金に合った住まい選びがよくわかる～」

- 丸山 幹也 / 編
- メイツユニバーサルコンテンツ

各施設の特徴や実態、実際にかかる費用の目安、利用者のリアルな現状について詳しく紹介する。



(492.918-183)

「今日もまだお母さんに会いたい」

- 枇杷 かな子 / 著
- KADOKAWA

父と母が同時期にがんと宣告された。弱っていくふたりを見つめながら、心の準備と介護を重ねていく。喪失と再生を描いたコミックエッセイ。



(368-59)

「市民目線で「自殺」を考える～マニュアルでは寄り添えない～」

- 波名城 翔 / 著
- 新評論

行政機関で自殺対策に取り組んできた著者が、日本における自殺とその取り組みを説明し、自殺防止にかかわる大学生へのインタビュー内容を紹介。



(492.918-184)

「命の終わりはだれが決めるのか」

- ソファちゃん / 著
- 諸岡 真道 / 監修
- 日本文芸社

自分らしい最期を迎えるための選択とは。現役看護師でありイラストレーター&漫画家の著者が、独居の看取り、延命についてなどさまざまな視点から「看取り」を取り上げる。



(A287-95)

「ALS と笑顔で生きる。～声を失った声優の「エフファクトリー」～」

- 津久井 教生 / 著
- 講談社

NHK E テレ番組『ニャンちゅう! 宇宙! 放送チュー!』でニャンちゅうの声をつとめた声優が、「ALS」に罹患し一文字ずつ綴った闘病日記。



(492.918-185)

「この家で死にたいと母は言った～親を自宅で看取るということ～」

- 澤田康彦 / 著
- 集英社インターナショナル

実家でひとり暮らす 91 歳の母にがんの宣告。『暮らしの手帖』元編集長・澤田康彦による、「在宅死」を選んだ母との別れの記録。

研修関連おすすめ図書紹介

◆研 修：『精神障がいのある人と家族への支援実践講座』

◆日 時：9月9日(水) 午前10時～午後4時30分

10月1日、11月16日、12月10日 午後1時30分～4時30分

研修関連図書



(A286-253)

「精神疾患をもつ人への支援で、壁にぶち当たったら読む本」

小瀬古 伸幸 ほか 著 / 医学書院 / 2025 年

そんな考え方があったんだ！ 地域の困難事例に「あんな手・こんな手」を提案。どうすればよかったか——。あの達人だって、新人時代はたくさんつまづいていたのです。ベテランになっても、やっぱり難しいケースには遭遇します。大事なのは、振り返り、学ぶ勇氣なのです！



(A286-244)

「精神疾患のある人を支援困難にしないための基本スキルと対話のコツがわかる本 相談援助職必携」

小瀬古 伸幸 著 / 中央法規出版 / 2024 年

近年現場で急増している精神疾患を抱える利用者のケース。支援困難に至りやすい代表的な6つの精神疾患ごとに、症状特有の困難事例を多数収載し、援助者がとるべき対応ポイントを流れに沿って図解・イラストを交えて解説。利用者とかかわる際の会話例のコツも掲載。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 9時30分～17時

金曜日 9時30分～19時

毎週金曜日は19時まで延長！

◆休 室 日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・マイナンバーカードなど）

◆住 所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電 話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます）

